

JCS 正誤表の発行について (JCS 8077:2019)

2019年3月に改正されました下記のJCSについて、2025年1月17日付けで正誤表が発行されましたので、お知らせ致します。

各社におかれましては、規格運用において、ご注意をお願い致します。

日本電線工業会規格

JCS

8077:2019

電線包装用木製ドラム

<内容> (17ページ：参考表4 注記)

誤)

注記1	ドラム最小胴径比は、電線仕上外径の倍数とする。ただし、MOE、単心より合わせ形ケーブル、防食層付きケーブル及びがい装付き通信ケーブルについては、外径の倍数とする。
注記2	MOEは、裸線心導体径とする。
注記3	単心より合わせ形ケーブルは、より合わせ外径とする。
注記4	防食層付きケーブルは、金属シース外径（波付きアルミ被は、平均値）又剥い装径とする。
注記5	がい装付き通信ケーブルは、鉄線がい装外径又は鋼帯外径とする。
注記6	平形ケーブルの外径は短径とし、倍数は単心ケーブルの値を適用する。
注記7	自己支持形ケーブルの外径比は、短径とする。
注記8	耐火及び耐熱電線も 参考表4 の値を適用する。
注記9	各項に重複する構造のものは、それぞれの倍数を満足するものを使用しなければ ならない。

正)

注記1	ドラム最小胴径比は、電線仕上外径の倍数とする。ただし、MOE、単心より合わせ形ケーブル、防食層付きケーブル及びがい装付き通信ケーブルについては、 <u>注記2～注記5</u> の外径の倍数とする。
注記2	MOEは、裸線心導体径とする。
注記3	単心より合わせ形ケーブルは、より合わせ外径とする。
注記4	防食層付きケーブルは、金属シース外径（波付きアルミ被は、平均値）又は <u>がい装</u> 径とする。
注記5	がい装付き通信ケーブルは、鉄線がい装外径又は鋼帯外径とする。
注記6	平形ケーブルの外径は短径とし、倍数は単心ケーブルの値を適用する。
注記7	自己支持形ケーブルの外径比は、短径とする。
注記8	耐火及び耐熱電線も 参考表4 の値を適用する。
注記9	各項に重複する構造のものは、それぞれの倍数を満足するものを使用しなければ ならない。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

〒104-0045 東京都中央区築地 1-12-22 コンワビル 2F

(一社) 日本電線工業会 技術部

TEL : 03-3542-6035 FAX : 03-3542-6037

E-mail : engineering_6035@jcma.jp